

地理1 第3章 世界の諸地域 (5) 南アメリカ州 <基本問題①>

組 番 名前

---

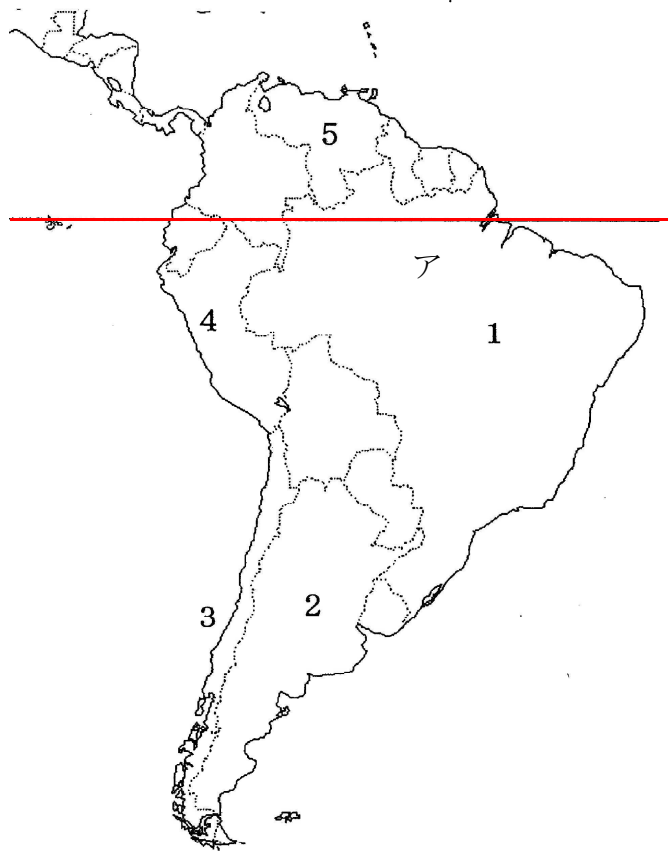
◎ 右の地図を見て、問いに答えなさい。

(1) 地図中の1～5の国名を答えなさい。

(2) 1～4の国の首都名を答えなさい。

(3) 次の国のうち、千葉県から見て、ちょうど地球の裏側にあたる位置に最も近い国はどこか、答えなさい。

《 エクアドル ポリビア ウルグアイ 》



「Craft Map 日本・世界の白地図」

解答欄

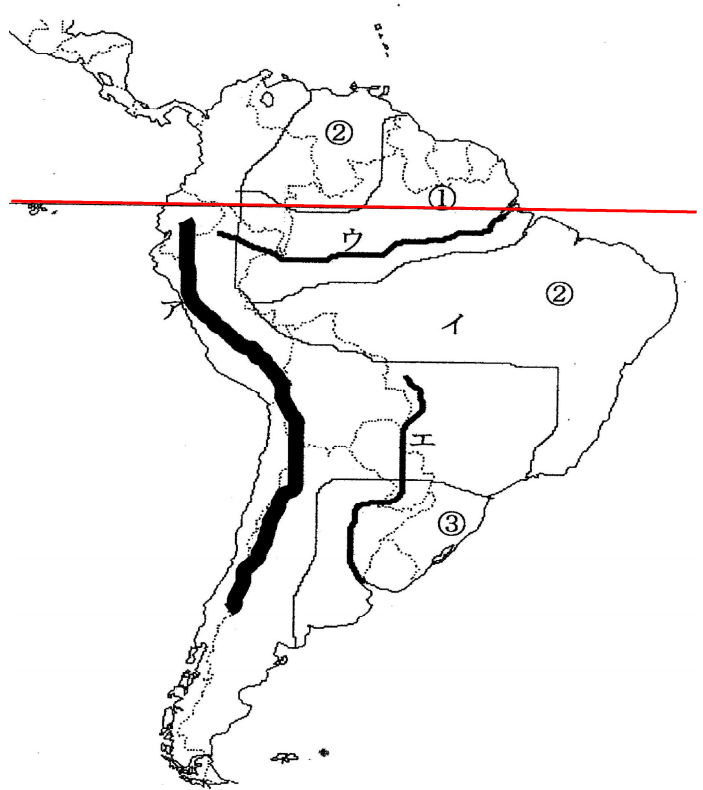
(1)	1	2	3	4	5
(2)	1	2	3	4	
(3)					

組 番 名前

◎ 右の地図を見て、問いに答えなさい。

(1) 地図の中のア～エの名称を答えなさい。

(2) 次の気候帯は地図の中の①～③のどこですか。あてはまる番号を【 】に、その特徴に合う言葉を( )に、それぞれ答えなさい。



○熱帯雨林気候・・・【 A 】  
 ・1年中気温が( B ),  
 ( C )が多い。

○サバナ気候・・・【 D 】

「Craft Map 日本・世界の白地図」

解答欄

問題	ア	イ	ウ	エ
(1)	山脈	高原	川	川
	A	B	C	D
(2)	【           】			【           】

地理1 第3章 世界の諸地域 (5) 南アメリカ州 <基本問題③>

組 番 名前

---

◎ 南アメリカ州について、次の文の ( ) の①～⑧にあてはまる言葉を答えなさい。

(1) 南アメリカ州の国々で主に使われている言語は、( ① ) 語と、ブラジルでの ( ② ) 語である。主な宗教はキリスト教の ( ③ ) である。

(2) 南アメリカ州の地下資源では、ベネズエラの ( ④ ) やブラジルの ( ⑤ ) が代表的なものである。農畜産物ではブラジルの ( ⑥ ) やアルゼンチンの ( ⑦ ) などの生産が盛んである。

(3) 南アメリカ州の国々には日本からの移り住んだ人々の子孫である ( ⑧ ) が多く住み、社会の様々な分野で活躍している。

解答欄

(1)	①	②	③	
(2)	④	⑤	⑥	⑦
(3)	⑧			



地理1 第3章 世界の諸地域 (5) 南アメリカ州 <応用問題②>

組 番 名前

---

◎ 南アメリカ州の抱える課題のうち、「経済問題」「環境問題」の2つの課題から1つを選び、その背景や原因について60字以内で述べなさい。

なお、経済問題については「貧富の格差」という言葉を、環境問題については「アマゾン」という言葉を、文中に使いなさい。

【選んだ課題に○をつける】 ( ) 経済問題

( ) 環境問題

解答欄


30

60

地理1 第3章 世界の諸地域 (5) 南アメリカ州 <基本問題①・解答>

【解答】

- (1) 1 ブラジル            2 アルゼンチン            3 チリ  
    4 ペルー              5 ベネズエラ
- (2) 1 ブラジリア        2 ブエノスアイレス  
    3 サンチアゴ (サンティアゴ)    4 リマ
- (3) ウルグアイ

【解説】

- 南アメリカ州の国々や首都名に関する基礎的な問題<sup>ア</sup>です。
- ・ 日本から見た地球の裏側は、ブラジル南部やウルグアイの近海になります。

【解答】

- (1) ア アンデス (山脈)      イ ブラジル (高原)  
      ウ アマゾン (川)        エ ラプラタ (川)
- (2) A ①                    B 高く                    C 雨量 (または降水量)  
      D ②

【解説】

- 南アメリカ州の地形や気候に関する基礎的な問題です。
- ・ アマゾン川流域は熱帯雨林気候, その周囲にサバナ気候が広がっています。
- ・ 地図中に赤道が表示されていますが, アマゾン川の河口付近に赤道が通っていることも押さえておきましょう。

地理1 第3章 世界の諸地域 (5) 南アメリカ州 <基本問題③・解答>

【解答】

- ① スペイン (語)                      ② ポルトガル (語)
- ③ カソリック (またはカトリック)                      ④ 石油
- ⑤ 石炭 (または鉄鉱石)                      ⑥ コーヒー豆                      ⑦ 小麦 (または肉類)
- ⑧ 日系人

【解説】

- 南アメリカ州の文化や産業の特色を確認する問題です。
  - ・ ポルトガル語を使うブラジル以外はスペイン語が使われています。
  - ・ キリスト教のカソリック (カトリック) の信者が多いです。



地理 1 第 3 章 世界の諸地域 (5) 南アメリカ州 <応用問題①・解答>

【解 答】

◎スポーツではサッカーが盛んで、ペルーのマチュピチュ遺跡やブラジルのリオのカーニバルはよく紹介される。(50字)

【解 説】

○ 南アメリカ州の文化や日本との関係について考え、その特徴をまとめる問題です。

- ・ 南米の各国はどこもサッカーがとても盛んであり、国民に大変人気があります。ペルーのマチュピチュ遺跡の他にも、エクアドルのガラパゴス諸島、チリのイースター島などは日本によく紹介されていますので、これらでも正答とします。リオのカーニバルは南米の人々の気質を紹介する際によく取り上げられ、日本でも人気があります。

【採点基準】

採点の基準
(文字数) <ul style="list-style-type: none"><li>・ 40字～50字で、配点どおりに与える。</li><li>・ 30字～39字で、配点の8割程度与える。</li><li>・ 30字未満は、配点の5割程度与える。</li></ul> (内容) <ul style="list-style-type: none"><li>・ 模範解答に近い内容で、スポーツ、世界遺産、お祭りの観点で「サッカー」「マチュピチュ遺跡」「ガラパゴス諸島」「イースター島」「リオのカーニバル」などの語句が含まれていれば点を与える。</li></ul>

【解 答】

◎ 【経済問題】 農業や企業の経営者と労働者との間で、**貧富の格差**が大きい。これは歴史的に大規模農場の経営による農業が行われたことによる。(59字)

【環境問題】 近年**アマゾン**川流域の森林の**伐採**が進んでいる。これは木材輸出の増加, 開発による伐採などが原因として考えられる。(54字)

【解 説】

○ 南アメリカ州の国々の課題についての考えをまとめ、文章に表現する問題です。

- ・ 南アメリカ州の国々では、以前から大規模な農場等の経営者とそこでの労働者との間の貧富の差が大きかったです。また、ブラジルでは近年工業化が進展し、資産を増やしている経営者が増えています。
- ・ アマゾン川流域の豊富な熱帯雨林の伐採が年々進んでいます。森林資源保護の面からも貴重な酸素供給源の面からも重大な問題です。
- ・ 以前からの焼き畑農業に加えて、近年の秩序なき商業伐採が原因と考えられるので、それらに対する対策が自分なりに考えられ、文章に表現できるかどうか大切です。例えば、「計画的な伐採や森林資源の保護、新しい農業への転換」といったことです。

	採点の基準
経済問題	(文字数) ・ 50字～60字で、配点どおりに与える。 ・ 40字～49字で、配点の8割程度与える。 ・ 40字未満は、配点の5割程度与える。 (内容) ・ 模範解答に近い内容でキーワード(「 <b>貧富の格差</b> 」)が含まれていれば点を与える。

	採点の基準
環境問題	(文字数) ・ 50字～60字で、配点どおりに与える。 ・ 40字～49字で、配点の8割程度与える。 ・ 40字未満は、配点の5割程度与える。 (内容) ・ 模範解答に近い内容でキーワード(「 <b>アマゾン</b> 」)が含まれていれば点を与える。